

NEWS RELEASE



関西国際空港株式会社
広報グループ TEL: 072-455-2201

航空機事故消火救難総合訓練の実施

関西国際空港では空港およびその周辺で航空機事故が発生した場合に備え、関係機関と協力し、迅速かつ適切な消火救難、救急医療活動訓練を以下のとおり行います。

1. 実施日時 10 月 21 日（木） 14:30～16:30
2. 実施場所 関西国際空港内（別図参照）
3. 主 催 関西国際空港緊急計画連絡協議会（会長：関西国際空港（株）セキュリティ部長）
4. 参加機関等
 - (1) 参加機関 : 71 機関
（国土交通省関西空港事務所、大阪府警、消防機関（14 市町 11 消防本部）、医療機関等）
 - (2) 参加人員 : 680 名
 - (3) 車 両 : 154 台
 - (4) 航 空 機 : 6 機（B737-700 型機 1 機・全日本空輸（株））、ヘリコプター 5 機
（海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、大阪府警、大阪市消防局）
5. 主な訓練内容
「ABCD 航空 2010 便、B737 型機が、A 滑走路（06）に着陸後、滑走路中央付近にて No1 エンジンより出火し、機体に延焼中」との想定で以下の訓練を実施。
 - (1) 特殊メイク（ムラージュ）を施した模擬負傷者の救出訓練
 - (2) 大阪府広域災害・医療情報システムの運用訓練（18 災害拠点病院）
 - (3) DMAT（府立泉州救命救急センター、近畿大学医学部附属病院、市立堺病院）等による医療救護活動
 - (4) 海上保安庁等ヘリ 5 機（医師・看護師）による医療救護活動後、医療機関（関空ヘリパッド）へ負傷者救急搬送
 - (5) 現地調整本部、航空事故総合対策本部の活動訓練および連携

総合訓練会場概況図

